

テストオープン！

Think Square

標本を“触る”博物館 イルカと水の生き物展

Dolphin & aquatic life

大人の寄り道
知的好奇心を満たす時間を

7/24(月) ▶ 7/29(土) 入場料 100円 ※未就学児は無料

午後4時～午後10時（7/29のみ午前10時～午後10時）

開催場所：武蔵野市吉祥寺南町2-4-6 リベストプレイス吉祥寺 吉祥寺駅徒歩2分

主催：Think Squares Project URL：<https://www.think-squares.com/>



博物館に展示されている標本を、手に取って見たいと思ったことはありませんか？その夢を叶える小さな博物館が、吉祥寺にテストオープン。実物の標本に触れて、肌触りを確かめ、持ち上げて重さを感じ、ひっくり返して裏側もチェック。生物のフシギな形をぜひ、ホンモノで体感してください。



ラプラタカワイルカ (*Pontoporia blainvillei*) の頭骨
南米の大西洋沿岸にすむカワイルカの仲間。細長い口ばし、多数の同じ形の歯を持つのが特徴。イルカの仲間では珍しく、頭骨は左右対称



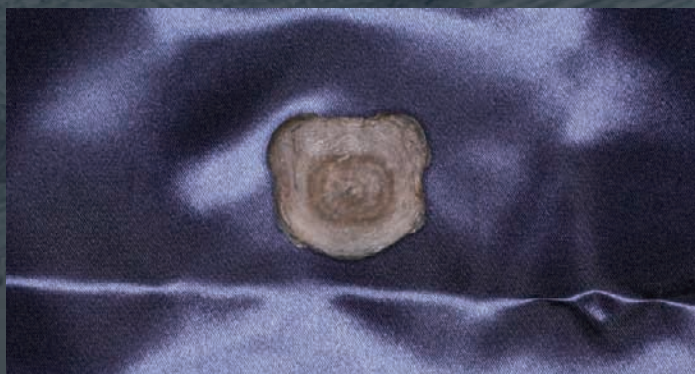
ネズミイルカ (*Phocoena phocoena*) の頭蓋骨
北半球の沿岸域や河口域に生息する小型のイルカ。イルカの頭骨の特徴である左右非対称性が見られる (左から、背側、左側、腹側)



ナイルワニ (*Crocodylus niloticus*) の頭骨
アフリカに生息する、最大5mを超える大きさになるワニの仲間。魚やカエルなどを捕食する。大型のものは、哺乳類を捕食することがある



マッコウジラ (*Physeter macrocephalus*) の歯
歯を持つジラの中で、最大18mになるマッコウジラ。この歯は1本約400gあり、下顎に左右で50本前後生えている。総重量は約15kgにもなる



イクチオサウルス (*Ichthyosaurus sp.*) 脊椎骨化石
恐竜が生息していた、ジュラ紀初期の化石。海の中で生活する爬虫類で、イルカに似た形をしていたといわれている



サメの顎、歯
サメの仲間は、表に出ている歯の後ろに、次の歯がすでに生えていて、ベルトコンベアーのように次々に前に出てくる仕組みになっている。歯が折れても、欠けても、定期的に補充される



ヒゲクジラ (*Balaenoptera sp.*) のヒゲ板
歯のないクジラには、代わりにヒゲ板と呼ばれる歯ぐきに変化したものが100枚以上生えている。軽く適度な硬さと弾力性があり、靴ペラや耳かきなどの日用品に加工され、広く利用されていた



リベストップレイス吉祥寺 東京都武蔵野市吉祥寺南町 2-4-6
JR 中央線「吉祥寺駅」南口 (公園口) 徒歩 2分
京王井の頭線「吉祥寺駅」徒歩 2分